

## 平成24年度第3回認定事業者事例

## 有限会社 蔵王ブルーベリー農園

代表取締役社長 佐藤 雅彦 氏  
宮城県蔵王町

<http://www.zao-blueberry.jp>



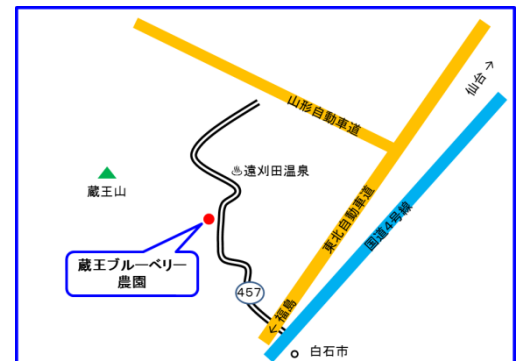
蔵王ブルーベリー農園では、約50種類のブルーベリーを12ヘクタールの園地で生産し、収穫したブルーベリーの生・冷凍果と加工品の販売、摘み取り体験を行っています。

7月頃から始まる収穫期には、摘み取り体験を行うことができ、同園のレストハウスでは、ブルーベリーを使ったオリジナルのソフトクリームやジャム、ソース、はちみつなどを食べたり、購入することができます。

同園では、加工設備を導入しブルーベリーやはちみつを使った新たな商品開発にも取り組んでいます。



## (有)蔵王ブルーベリー農園



## 認定事業計画の概要

- (有)蔵王ブルーベリー農園は平成11年に開園し、約12ヘクタールの園地に約2万本のブルーベリーを植栽し、生食出荷・加工販売と観光農園を行っています。
- 事業計画では、自社で生産したブルーベリーを使用し、ジャム、スイーツ、ピューレ、機能性商品(顆粒、フレーバーティー、スープ等)を開発・製造し、首都圏での販売、通信販売等に取り組むこととしています。